

2015年1月29日

福岡市長 高島 宗一郎 様

和白干潟を守る会

代表 山本 廣子

福岡市東区和白1-14-37

TEL&FAX:092-606-0012

「和白干潟のラムサール条約登録」を求める要望と署名提出について

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

日頃より、和白干潟を守る会へのご理解を賜り感謝申し上げます。市長選を経て再び市長の重責を担われることとなり、真摯に課題と取り組まれることを期待しております。

和白干潟を守る会は創立27年目を迎えます。この間、干潟を取り巻く環境は人工島建設によって悪化し、国際的に重要な野鳥の宝庫を維持するために、ラムサール条約登録によって守っていただきたいと切望してまいりました。既にラムサール条約登録候補地に挙げられながら11年が経過しております。そこで、2015年のラムサール条約締約国会議で登録されますよう全力を挙げて、2012年11月より2年間にわたって署名活動を行ってまいりました。2013年は、12月17日、市長に要望書と6,728名の署名をお届けしております。

その後、引き続き署名活動を展開してまいりましたので、第2次集計分2,995名分を今回お届けいたします。1次集計分と合わせて9,723名の署名になります。

環境大臣にも1次、2次集計分を合わせて9,558名の署名を提出しました。

全国から、このように多くの方々が、和白干潟のラムサール条約登録を求めています。

昨年見直しをされた第3次環境基本計画にその旨の記載がされていないことは残念なことであり、ラムサール条約締約国会議には是非とも実現させるべく、市として検討を急がれますように、要望いたします。

なお、今回の要望書提出について、ご回答をいただければ幸いです。